



新しい朝

府中市立府中第十中学校
学校だより No. 2
校長 伊藤 淳
令和 8 年 5 月 28 日

仲間とつながり、支え合って成長する

暗い洞窟の中で、ほかの生徒が安心できるように懐中電灯を照らす姿、その姿に『ありがとう』という声。そこには、仲間を気遣い、支え合おうとする温かな思いがありました。

5月12日・13日、1年生は「ふれあい自然教室」を実施しました。初めての宿泊行事に臨む生徒たちは、笑顔で元気に出発しました。2日間の活動を通して、生徒たちは仲間とつながり、支え合うことの大切さを、体験の中から確かに学んでいました。

溶岩洞窟の見学では、足元も見えにくい環境の中で、不安を感じながらも互いに声を掛け合い、助け合う姿が見られました。また、森と湖の楽園でのトレジャープランプリでは、思うように進まない場面でも、励まし合いながら粘り強く挑戦していました。さらに、宿舎でのレクリエーションでは、実行委員の生徒が中心となって企画・運営を行い、みんなが楽しめる時間をつくり上げていました。

こうした一つ一つの経験は、「仲間とともに取り組むことの意味」を実感する大切な機会となりました。自分の考えを伝え、相手の思いを受け止めながら、一つの目標に向かう。その積み重ねが、生徒たちを確実に成長させています。

現在、学校では運動会に向けた練習が進んでいます。全力で競技に取り組む姿はもちろん、仲間に声を掛け、励まし合う場面が増えてきました。一方で、練習の中では、意見の違いや思いの強さから、ぶつかり合うこともあります。「よりよいものにしたい」「みんなで成功させたい」という願いがあるからこそ生まれる、大切な過程です。



大切なのは、その後どのように向き合うかです。相手の立場を考え、言葉を選び、再びつながろうとすること。その経験が、より強い集団をつくり、一人一人の成長へとつながっていきます。

ふれあい自然教室をはじめ、各学年で育まれた仲間とのつながりは、今、運動会の練習の中にも確かに生かされています。うまくいくことだけでなく、うまくいかない経験も含めて、生徒たちは仲間とともに乗り越えようとしています。

運動会当日は、競技の結果だけでなく、仲間と支え合いながら取り組む生徒一人一人の姿にも、ぜひご注目ください。



【不審者侵入対応訓練】

5月22日（金）6校時に不審者対応訓練を行いました。これは、不審者が学校に侵入した場合に備えて、教員が生徒を守ることと生徒自身も身の安全を守ることを目的とした訓練です。今回は、教室で担任が学活をしていることを想定して訓練を行いました。どのクラスも教室の扉が開かないように工夫していました。また、私語しないで消灯した状態で教室が無人の状態と捉えられるように意識していました。



【緑のカーテン】

今年度も府中PFSの方が中心となり、1階配膳室前と2学年教室前の花壇にゴーヤの苗を植えていただきました。この日までに用務さんが鹿沼土を混ぜて土壌を整えてくださいました。また、苗が成長することで上に伸びる弦とひげ根が絡まりやすいように、用務さんと府中PFSの方にネットを張っていただいています。今回の品種は「しまさんご」といい、暑さに強く多くの水を必要とするそうです。近年は暑さによって成長が難しく、せっかく実がついても成長しない状況がありました。この夏は大きなゴーヤが収穫できるように地域貢献プロジェクトチームが毎日欠かさず昼休みに水やりをしています。保護者の皆様が運動会で自転車を止める際にご覧ください。



【地域貢献プロジェクトチーム】

地域貢献プロジェクトチームでは、定期的に校庭の雑草を取り



除いています。運動会前日も

行います。きれいになった校

庭もぜひご覧ください。ま

た、野菜の栽培から収穫・販

売まで活動全般についてご指導いただいている松本良幸さん

から畑をお借りして収穫した野菜を運動会でも販売します。

大根200円その他の野菜は100円、おつりはありません。

朝からの販売です。皆様、楽しみにしてください。



【生徒の活躍】

硬式テニス部 東京都中学校テニス選手権大会出場選手 認定証
女子ダブルス